

科目名		授業形態	担当教員名	
地域作業療法学Ⅱ		演習・講義	嘉納 綾・岡田 誠暁・猪川 俊博	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
地域で生活する障がい者を支えるために必要な地域作業療法の知識や各種制度、医療から福祉への支援の流れや作業療法士の役割について理解を深める。地域リハビリテーションにおける社会資源の活用の方法を学び、作業療法プログラムの作成方法、実際の支援のあり方について具体的な事例を通して学ぶ。				
授業の到達目標				
1. 地域で暮らす障害者の心身機能だけでなく個人・環境因子など広い視野で評価し、その人が望む生活を送ることができるようにするためのアプローチ方法を具体的に述べることができる。 2. 地域で生活する障害者を支援するための制度について具体的に説明し活用ができる。 3. 生活行為向上マネジメントシートを使用し、模擬事例の評価とプランニングが行える。 4. 集団を利用することの目的と効果を説明できる。 5. 集団訓練のプランニングと運営ができる。				
授業計画				
回	内容			
1	生活行為向上マネジメント概論【嘉納】			
2	生活行為向上マネジメント演習①【嘉納】			
3	生活行為向上マネジメント演習②【嘉納】			
4	生活行為向上マネジメント演習③【嘉納】			
5	生活行為向上マネジメント演習④【嘉納】			
6	生活行為向上マネジメント発表【嘉納】			
7	生活行為向上マネジメントまとめ【嘉納】			
8	精神障害領域の就労支援【猪川】			
9	精神障害領域の就労支援【猪川】			
10	精神障害領域の就労支援【猪川】			
11	精神障害領域の就労支援【猪川】			
12	事例検討（高齢者）【岡田】			
13	事例検討（高齢者）【岡田】			
14	集団訓練【岡田】			
15	集団訓練【岡田】			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験				
レポート・課題	50%	課題レポートの内容で評価をする		
小テスト				
平常点				
その他	50%	MTDLP演習シートの内容および発表で評価する		
自由記載	再試験は実施しない			
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
作業療法マニュアル75 生活行為向上マネジメント改訂第4版		日本作業療法士協会	日本作業療法士協会	
よくわかる社会福祉		山縣文治	ミネルヴァ書房	
自由記載				
備考				
地域における精神障害の就労支援や、高齢者の在宅生活を支えるサービスに興味を抱いて欲しい。				